

第1556号

AFN-1556

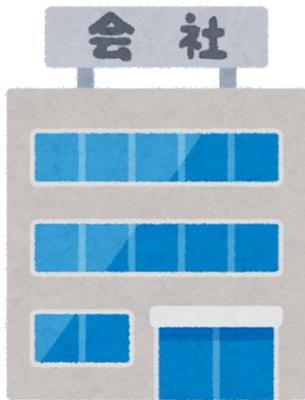
Timely

1994年1月17日創刊 毎週発行
葵総合経営センターだより週刊版

2025年 3/31 (月)

『売上高100億円を目指す！ 中小企業向け補助制度—経産省』

経済産業省・中小企業庁は、飛躍的成長を目指す中小企業の設備投資を補助する「中小企業成長加速化補助金」(補助上限額5億円、補助率2分の1)を創設し、公募を開始するとホームページ上で公表した。中小企業には「売上高100億円を目指す宣言」を出した上で、同補助金に応募してもらう。100



億宣言とは、中小企業が飛躍的な成長を遂げるために自ら「売上高100億円」という野心的な目標を掲げ、実現に向け取組を行っていくと宣言するもの。申請の受付開始は今年5月ごろを予定。公募締め切り、審査、交付申請・決定、補助金の支払いという流れになる。補助金の活用は工場、物流拠点などの新設・増築、イノベーション創出に向けた設備の導入、自動化による革新的な生産性向上などをイメージしている。100億宣言ができる企業は売上高10億円～100億円未満の中小企業、補助事業の要件は投資額1億円以上など。申請のポイント(例)は(1)経営者のビジョンやシナリオが明確で、飛躍的成長につながられるか(2)産業競争力強化、イノベーション創出、サプライチェーンへの効果などの波及効果が見込まれるか(3)迅速に投資できる財務状況などが整っていて、金融機関などのコミットメントが得られているか—などとしている。

『男女間賃金差異分析ツール公開 他社平均データ比較で改善へ』

厚生労働省は、中小企業を中心に、自社の男女間賃金差異の要因を分析できる「男女間賃金差異分析ツール」を作成し公開した。このツールを活用することで、自社の賃金差異を把握し、女性の更なる活躍に向けた課題を把握できる仕組みとなっている。具体的な機能としては、自社の基本的な労務データを入力することで、同業種・同規模の企業平均データと比較できる。これにより、自社の強みや改善点を可視化し、賃金差異が生じる要因を分析できるほか、課題に応じた雇用管理の見直しにも役立つアドバイスが得られる。

ツールで分析した課題や、課題に基づく目標や施策は女性活躍推進法で定める一般事業主行動計画の策定にも活かすことができる。厚生労働省は、このツールを広く周知し、企業による女性活躍推進をさらに後押しする方針である。

加えて、より詳細な分析を希望する企業向けに「男女間の賃金格差解消のためのガイドライン(パンフレット)」も刷新された。最新の賃金差異データを反映し、女性活躍を支援する多様なツールの紹介が追加されている。このツールとガイドラインを活用し、男女間の賃金差異解消に取り組むことで、女性がより一層活躍できる職場づくりが期待される。



出典元:日本中小企業経営支援専門家協会(JPBM) ※本記事・内容の無断転載を禁じます

※メールでの受信をご希望の方は、下記『e-mail』までご連絡ください。

21世紀を創造する中小企業のベストパートナー

〒460-0012 名古屋市中区千代田三丁目14番22号

葵総合経営センター

(葵総合税理士法人)

TEL : (052) 331-1768 FAX : (052) 332-5282

『Homepage』 <http://www.aoi-cms.com/> 『e-mail』 aoi@aoi-cms.com